

高経年電力設備の診断とスマート保全 現状と展望 日本の電力設備インフラをいかに守るか？

製鉄所・石油・化学コンビナートその他多くの産業では、高経年の電力設備が使用されており、重要な生産設備を支えています。これらの電力設備をいかに診断し、重大事故を防ぐかは、日本の産業界にとって、最重要課題であります。本セミナーでは、この課題達成にむけて、最新の技術情報をお届けします。

日時：2023年10月20日（金） 13時30分～17時

場所：ユマニテクプラザ（近鉄四日市駅西）

四日市市鶴の森1丁目4-28 ☎059-359-4877

定員：60名（先着順）

主催：四日市電機株式会社

申込方法：別紙申込書に記入の上、FAXまたはメールにてお申込みください。

申込期限：2023年9月29日

【参加費無料】

【プログラム】

1. 挨拶 13:30～13:40

2. 講演 1 13:40～14:40

「我が国のスマート保全の取り組みと今後について」

広島工業大学 電気システム工学科 教授 西村 和則 氏

電気学会の『需要設備の電力品質向上と保全高度化を実現するデータ利活用技術調査専門委員会』委員長として、スマート保安の実現に取り組んでおられるお立場から、国の取り組みや、保全高度化を実現するための各種センサから故障情報検出手法や劣化予測モデル判定基準の作成など、各種故障データ利活用についてご紹介いただきます。

3. 講演 2 14:50～15:50

「電力設備のスマート保全への取り組み事例紹介」

J F E スチール(株) 西日本製鉄所（倉敷地区） エネルギー部

高経年化電力設備をかかえる製鉄所が、設備の診断とスマート保全にどのように取り組んでいるのかを具体的な事例で紹介。また今後のスマート保全の目指す方向性について説明いただきます。

4. 講演 3 16:00～17:00

「部分放電に着目した電力設備の最新診断技術と設備保全の将来」

電気科学技術アカデミー 代表理事 末長 清佳 氏

【申込先】四日市電機株式会社 ☎059-353-1286 FAX 059-353-1955

事務局：太田圭志

E-mail:k-oota.yd@yotsuden.co.jp